

もっと安心農産物 タマネギ(マルチ)栽培暦(令和2年度)

JAちばみどり 海上野菜組合産直部

1. 土づくり

- ・完熟堆肥を施用する

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 **化学肥料窒素成分使用量12kg/10a以下**

	肥料名	施肥量
基肥	①マイルドユーキ030 (10-13-10 有機態窒素5.3)または	200kg/10a以下
	②ジシアン有機特806 (8-10-6 有機態窒素2.5)	180kg/10a以下
	苦土石灰	40kg/10a

基肥については①または②のいずれかを選択する。

3. 防除 **化学合成農薬 8成分回数まで(苗購入の場合5成分回数まで)**

(Zボルドー、バイオキパー水和剤は化学合成農薬に含めない)

(プロポーズ顆粒水和剤は2剤カウントなので注意する。)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈 倍数・処理量	回数	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施)	
8月		(アザミウマ) (べと病) (灰色腐敗病)					太陽熱消毒	
9月上旬								
中旬								
下旬								
10月上旬	は種							
中旬								
下旬				①モスピラン 顆粒水溶剤	2,000倍 (収穫7日前)	3回	アザミウマ類	
11月上旬	定植							
中旬				②アミスター20 フロアブル	2000倍 (収穫前日)	4回	灰色腐敗病 べと病	
下旬				バイオキパー 水和剤	500~2,000倍 (発病前~発病 初期)	—	軟腐病	
3月				Zボルドー	500倍	—	べと病 軟腐病	
4月				③ランマン フロアブル	2,000倍 (収穫7日前)	4回	べと病	
5月				④⑤プロポーズ 顆粒水和	1,000倍 (収穫7日前)	3回	べと病 白色疫病	
6月	収穫							

☆みんなで守ろう生産基準